

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の  
スローガン

「ロータリーを識り、  
奉仕を实践し友情を深めよう」



人類に  
奉仕する  
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム  
2560地区ガバナー 田中 政春  
高田ロータリー会長 本山 秀樹  
幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員  
加藤 卓也 伴 長門 齊藤 光雄 佐藤 芳徳

## 第16回例会 ■ 10月28日(金)

No.16

### 直前会長挨拶 ● 水上 喜芳



皆さんこんにちは  
本日は、本山会長は県知事賞受賞のため欠席です。代わって、ご挨拶申し上げます。

10月最後の例会ですが、さすが10月後半になりますと初雪、初冠雪のニュースとともに朝晩めっきり冷え込むようになり季節の変わり目を感じます。

これから、11月に向け紅葉の美しい時期になりますが、残念ながら今年は9月の天候が台風や雨が多かったため、きれいに紅葉しないとのことです。

さて、先週の例会は臨時クラブ総会でした。議題は地区事務所の固定化とガバナー選出の輪番制についてでした。

何点かのご質問がございましたが、反対のご意見がなかったため、当高田クラブとしては、ほぼ賛成であったと思っています。

この後、さらに地区の委員会で検討され、最終的にはクラブ会長会議で採決と言うことになるのかと思います。

私の知る限り随分以前から、財団のゾーンセミナーや地域セミナーでガバナー事務所或いは地区事務所の固定化が言われてきました。

特に、ロータリー財団の新補助金制度への移行直前年度に当たる4、5年前、当地区では、石本、鈴木ガバナー年度に当たりますか、その時に地区財団資料の保存と継続性そして事務処理の複雑化に対する対処と言うことで特に固定化の要望が多かったと認識しています。

因みに、日本のロータリークラブの地区数は、ご承知の通り現在34地区に分かれていますが、その中で地区事務所或いはガバナー事務所の固定化率は現在約50%、15地区が固定化されています。

因みに、昔、当2560地区と一緒にあった群馬

県2840地区は2013年に前橋市に地区事務所（ガバナー事務所）を固定化しました。

毎年度、新事務所設置或いは事務スタッフの確保などガバナーエレクトの大変さを考えますと是非、当地区も早く地区事務所の設置を願っています。

本日の卓話は、上越科学館 館長 永井様からお話を頂きます。

### 出席報告

出席率 96.08%

### メイクアップ

三井慶昭君（10/29 職業奉仕委員会セミナー）  
中田 正君（10/30 高田 RAC 早朝清掃）

### 委員会報告

出席ニコニコBOX委員会

本山秀樹君——本日、県庁で第30回新潟県保安大会が開催され、組合推薦で保安功労者として新潟県知事表彰を受けることになりました。例会を欠席し、申し訳ありません。

### 会員インフォメーション

堀井 靖功君

11月4～24日 前島密一代記展の案内

11月23日 前島密～故郷との絆～第3回講演会の案内

### 幹事報告

配布物：週報No.15・ロータリーの友11月号・上越はつらつ元気塾 ウォーキング&健康づくり体験案内・医療健康福祉市民フォーラムの案内・上越信用金庫 中小企業景気動向調査—上越市版

## 卓話

## ニセ科学にご用心



(冒頭、ブーメランの実験)

文学部地理学科卒業です。平成6年の3月に科学館の辞令をもらった時はたまげてしまいました。人事課は何を考えているのかと思いました。今日のテーマですが、ニセといえば嫌な思いがあります。村山市長から「科学館なのだからどこに行っても分かる格好を下さい」とのお話があって白衣を着ていましたが、後日、お会いしたときに「ニセ医者みたいだな。」とされました。

皆さんユリゲラーはご存知だと思いますが、スプーン曲げは普通のスプーンでも簡単に曲がります。スプーンの持ち方に槌子の原理を応用すれば良いので、ご自宅でやってみてください。奥様に怒られると思いますが。

(このあと、ペットボトルを大気圧でつぶす実験～共鳴の実験)

ニセ科学で一番有名なのは、血液型による性格診断です。血液はたんぱく質でできていますが、その型で人間の性格が変わることはあり得ません。診断の際の質問は誰にでも当てはまるようにできており、日本人は4割がA型ですから4割は当たります。お遊びで済まないケースもあり東京都庁では採用時に血液型を採用したという嘘のような本当の話があります。もっと面白い事例があ

上越市科学館 館長 永井 克行 様  
ります。フランスの科学者で占星学を研究している人の実験で誕生日に基づく診断をしてあげると募集し診断した結果、94%の人が納得したそうです。ただし、この性格診断書はまったく同じものでした。権威者に対しては暗示にかかりやすいという事例です。

「水からの伝言」という本の例です。水は人間の言葉を理解するとの記述があるなど所謂トンデモ本ですが、上越市の某中学校の道徳教育に引用されたことがあります。次はサプリメント・健康食品です。ひざの関節やお肌が良いとってコンドロイチンやヒアルロン酸などを塗ったり飲んだりしますが、利くはずがありません。塗っても神経まで浸み込みません。飲んでも胃や腸で分子レベルに分解されるので患部には届きません。注射なら効きますが経口で摂取してもほとんど気休めなのでご用心ください。

最後にマイナスイオンです。科学的には負イオンというものはありますが1,980円のドライヤーでは発生しません。せいぜい纏わりつきにくくなる程度で、これは静電気除電作用です。ニセ科学も本人が納得しているのならいいのですが、不利益を被るようであればご用心くださいというお話でした。



ブーメランの実験



ペットボトルを大気圧でつぶす実験



共鳴の実験

## ロータリーの友11月号より

今月も、先月に引き続きポリオ関連の記事を抜粋してご紹介いたします。

P12～ END POLIO NOW 日本のポリオ発症から撲滅へ、そして今後の課題  
京都モーニング RC 太田和夫 様

- ・2000年にポリオの根絶宣言を出した日本では、すでにポリオは忘れかけている存在となり、現在の整形外科の教科書にはポリオの病名はない。
- ・日本国内のポリオ患者数は1947年には275人、1948年には993人(死亡775人)、1949年には青森で流行があり患者は3,127人(死亡1,074人)、と増加、1950年には3,212人(死亡775人)と増加し、全国的に広がった。
- ・1960年には集団発生が顕著に起こり5,606人に及ぶ史上最大の患者数を数えた。
- ・1964年、生ポリオワクチンによる定期接種が開始され、1981年以後には野生ポリオウイルスは検出されていない。
- ・日本では2000年以降、野生株ポリオウイルスの患者の報告はないが、ワクチン株から大きく変異したワクチン由来ポリオウイルスによるポリオの流行の発生が日本をはじめ世界各地から報告されている。
- ・日本がポリオ根絶に成功したのは、ワクチンの定期接種と高い接種率による集団免疫状態の保持であり、この集団免疫が壊れるとワクチン由来ポリオウイルスの伝播を食い止めることができなくなり、流行の危険がある。